

## 名誉会員の紹介

第 579 回理事会（2013 年 1 月）の議を経て、下記の方が 2013 年度定時総会（2013 年 6 月 5 日）において名誉会員に推挙されました。



白鳥 則郎 君  
しらとり のりお

1977 年 3 月	東北大学大学院工学研究科修了 工学博士
1977 年 4 月	東北大学電気通信研究所助手
1984 年 11 月	東北大学電気通信研究所助教授
1990 年 4 月	東北大学工学部情報工学科教授
1993 年 4 月	東北大学電気通信研究所教授
1997 年 7 月～8 月	UCLA 客員教授
2010 年 4 月	東北大学名誉教授
2010 年 4 月～現在	東北大学客員教授
2010 年 4 月～現在	公立ほこだて未来大学理事
2012 年 4 月～現在	早稲田大学国際情報通信研究科教授

### 本会関係略歴

- (1) 1981 年 3 月入会
- (2) 理事（1996 年度～1997 年度）
- (3) 副会長（2004 年度～2005 年度）
- (4) 会長（2009 年度～2010 年度）
- (5) 論文誌編集委員（1991 年度～1994 年度）
- (6) マルチメディア通信と分散処理研究会主査（1993 年度～1996 年度）
- (7) 情報規格調査会委員（2004 年度～2005 年度、2009 年度～2010 年度）
- (8) 25 周年記念論文賞
- (9) 1996 年度（平成 8 年度）論文賞
- (10) 1999 年度フェロー
- (11) 2007 年度功績賞

## 2012年度功績賞

功績賞は、情報処理に関する学術または関連事業に対し特別の功労があり、その功績が顕著な会員に贈呈されます。

本年度の受賞者は関連規程に基づき、第580回理事会（2013年3月）の議を経て、下記の3君に決定され2013年度定時総会（2013年6月5日）において、賞状および賞牌が授与されました。（記載は会員番号順）



竹内 郁雄 君  
たけうち いくお

本会正会員竹内郁雄君は、永年にわたり、プログラミング言語の研究に携わるだけでなく、若手育成に多大な貢献をされてきました。

1971年日本電信電話公社に入社されて以来、基礎研究部門において、プログラミング言語、なかでも人工知能のための記号処理プログラミング言語とシステムを研究・開発されてきました。その過程で発明されたTakeuchi関数は、Lispコミュニティのみならず、計算論の分野にも大きな反響を呼び起しました。また、基礎研究部門から生まれたLispマシンELIS上のTAOソフトウェアは、本会論文賞（1989年度）を受賞するだけでなく、NTT子会社の設立という新しい研究開発モデルにもなりました。1997年に電気通信大学の教職につかれ、2005年からは東京大学で、エージェントシミュレーションの研究をベースに、IT防災（IT減災）システムの研究開発に携わってこられ、安全安心社会実現のためにICTの実世界応用に展開しています。この間、本会においても、記号処理研究会主査（1990年～1992年）、プ

ログラミング・シンポジウム幹事などを務められ、学会の発展に貢献され、さらに、各種政府委員として、我が国の情報処理分野の発展に貢献されてきました。

しかし、何と言っても同君の功績は、若手育成にあります。2000年より開始された独立行政法人情報処理推進機構（IPA）「未踏ソフトウェア創造事業」（現在、「未踏IT人材発掘・育成事業」）のプロジェクトマネージャを務め、日本の若いIT人材の発掘・育成に貢献し、特に、2002年からの主に学生を中心とする若手世代を対象とした未踏ユース事業の骨格を作り、現在、シニアプロジェクトマネージャとして、この事業の全般について助言等をされています。これらの成果により情報化月間情報化促進個人表彰経済産業大臣賞、IPA賞人材育成部門を受賞されています。同君が育てた若手クリエータは150名を超え、国内外で活躍しています。

以上のように、同君が、国内外の情報処理分野ならびに本会の活動の発展に尽くした功績は、まことに顕著であります。



坂内 正夫 君  
さかうち まさお

本会正会員坂内正夫君（フェロー）は、永年にわたり、マルチメディア情報処理システムの研究に携わるとともに、国立情報学研究所所長として学術情報基盤の整備に主導的な役割を果たしてこられました。

1975年に東京大学工学部の教職につかれ、その後横浜国立大学を経て東京大学生産技術研究所に移りましたが、一貫してマルチメディア情報処理システムの研究開発に当たってこられました。画像や映像のセマンティクスにかかわる新しい処理手法を幅広く研究され、映像情報からの対象物認識や高次記述に関して先駆的な研究を行うとともに、監視カメラ映像による交通事故自動検出システムの開発など、実用性の高い研究でも成果を挙げ、ITS（次世代交通システム）の普及発展活動にも尽力されました。さらに近年は、国立情報学研究所所長として我が国の大学等の学術情報基盤の整備を主導し、学術ネットワークの開発や電子コンテンツの流通などの体制を大きく発展させることにより、我が国の高等教育や研究の基盤

強化に貢献されました。

このような業績から、2010年にエリクソン・テレコミュニケーション・アワード、2012年にはフランス共和国レジオン・ドヌール勲章（シュバリエ）などの表彰を受けております。本会においては、電子化への貢献等が評価され、2009年度には本会フェローの称号を授与されています。また、電子情報通信学会では論文誌編集委員長等を務められ、さらに総務省情報通信審議会会長代行、ITSジャパン副会長、日本学術会議情報学委員会委員長などを歴任されています。

以上のように、同君が、国内外の情報処理分野ならびに本会の活動の発展に尽くした功績は、まことに顕著であります。



岡本 栄司 君  
おかもと えいじ

本会正会員岡本栄司君（フェロー）は、永年にわたり、暗号と情報セキュリティ分野の研究に携わってこられました。

1978年日本電気株式会社入社、1991年北陸先端科学技術大学院大学教授などを経て、2002年筑波大学教授として今日に至るまで、我が国における当該分野のパイオニアの一人として、暗号鍵管理をはじめとした先駆的研究成果で安全・安心なIT利用環境の礎を築かれました。著書「暗号理論入門」は、教科書として広く利用されています。また、国際会議の創設と運営、国際誌（International Journal of Information Security）創刊と編集委員長業務、今や登録会員数500名規模の研究会として発展著しい本会コンピュータセキュリティ（CSEC）研究会設立と同主査、本会理事（2006年度～2007年度）を通じ、国内外の人材育成と普及啓蒙にも尽力されました。たとえば、創設に主体的な役割を果たし現在も諮問委員として指導力を発揮されている国際会議ISC（Information Security Conference）は、2012年9月に

第15回が開催され、論文集はSpringer社LNCSとして出版されています。過去の開催国と地域は、日本、マレーシア、オーストラリア、スペイン、ブラジル、イギリス、アメリカ、シンガポール、ギリシャ、チリ、台湾、イタリア、中国、ドイツと多岐にわたり、継続して世界に支持されています。IFIPのTC11日本代表も務めるなど、国際的貢献には多大なるものがあります。また、同君は公職活動等にも積極的で、たとえば委員として尽力されてきたCRYPTREC（暗号技術検討会）は電子政府用暗号標準化相当の活動として世界的に手本とされています。さらに、暗号の応用を広げる基盤の実用化を進める活動であるペアリングフォーラムでは、創設以来の幹事として産学双方のセクタを牽引されています。

以上のように、同君が、国内外の情報処理分野ならびに本会の活動の発展に尽くした功績は、まことに顕著であります。

# 各賞表彰(概要)

詳細は Web サイト ([http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/award/sho\\_index.html](http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/award/sho_index.html)) をご覧ください

## 2012 年度論文賞の表彰

本賞の選考は、表彰規程および論文賞受賞候補者選定手続に基づき、論文賞委員会(委員長 西尾章治郎)が、対象論文 753 編\*につき慎重に審議を行いました。その結果、下記の 13 編が受賞候補論文として選定され、理事会承認(2013 年 3 月 22 日付、定款上の理事会決議の省略手続きによる)を得て決定されました。なお、本会表彰規程により、2013 年度定時総会(2013 年 6 月)において著者に表彰状、賞牌および賞金が授与されました。

\* 選考を行ったのは「論文誌 ジャーナル」「Journal of Information Processing」「論文誌 数理モデル化と応用」「論文誌 データベース」「論文誌 コンピューティングシステム」「Transactions on Computer Vision and Applications」の 6 誌です。以下 4 誌については対象論文がそれぞれ 50 編に満たないため、論文賞選定は翌年以降に持ち越すこととしました。「論文誌 プログラミング」「論文誌 コンシューマ・デバイス&システム」「Transactions on Bioinformatics」「Transactions on System LSI Design Methodology」

### 【情報処理学会論文賞】

#### ○「インタラクティブ遊具を用いた子どもの遊び行動と発達分析」

[情報処理学会論文誌 Vol.53, No.4, pp.1238-1250 (2012)]

井上美喜子 西田 佳史君  
北村 光司君 大内 久和君  
金 一雄君 本村 陽一君  
溝口 博君(正会員) 城 仁士君

#### ○「音声会話コンテンツにおける聴衆の反応に基づく音響イベントとホットスポットの検出」

[情報処理学会論文誌 Vol.52, No.12, pp.3363-3373 (2011)]

河原 達也君(正会員) 須見 康平君(正会員)  
緒方 淳君(正会員) 後藤 真孝君(正会員)

#### ○「Gigabit/10 Gigabit Ethernet に対応した高効率 TCP/IP オフロードエンジン」

[情報処理学会論文誌 Vol.52, No.12, pp.3715-3728 (2011)]

田中 信吾君 山浦 隆博君  
山口 健作君 菅沢 延彦君  
谷澤 佳道君(正会員) 渋谷 尚久君

#### ○「ログの改ざんと喪失を防止するシステムの仮想計算機モニタによる実現」

[情報処理学会論文誌 Vol.53, No.2, pp.847-856 (2012)]

佐藤 将也君(学生会員) 山内 利宏君(正会員)

#### ○「App.Locky: コンテキスト依存型サービス推薦を目的としたユーザ状況収集プラットフォーム」

[情報処理学会論文誌 Vol.52, No.12, pp.3274-3288 (2011)]

矢野 幹樹君 梶 克彦君(正会員)  
河口 信夫君(正会員)

#### ○「患者固有の形状データに基づく手術手技訓練用シミュレータ」

[情報処理学会論文誌 Vol.53, No.1, pp.421-431 (2012)]

緒方 正人君(正会員) 長坂 学君(正会員)  
乾谷 徹君 坂本 英男君  
高波健太郎君 横山 和秀君  
窪田 吉信君

### 【Journal of Information Processing Outstanding Paper Award】

#### ○「An Adaptive Route Selection Mechanism Per Connection Based on Multipath DNS Round Trip Time on Multihomed Networks」

[Journal of Information Processing Vol.20, No.2, pp.386-395 (2012)]

Yong Jin 君(正会員)  
Nariyoshi Yamai 君(正会員)  
Kiyohiko Okayama 君(正会員)  
Motonori Nakamura 君(正会員)

#### ○「Joint Phrase Alignment and Extraction for Statistical Machine Translation」

[Journal of Information Processing Vol.20, No.2, pp.512-523 (2012)]

Graham Neubig 君(正会員)  
Taro Watanabe 君(正会員)  
Eiichiro Sumita 君(正会員)  
Shinsuke Mori 君(正会員)  
Tatsuya Kawahara 君(正会員)

### 【情報処理学会論文誌 数理モデル化と応用 優秀論文賞】

#### ○「フェロモン・コミュニケーションによるロボット群の協調運搬」

[情報処理学会論文誌 数理モデル化と応用 Vol.4, No.4, pp.10-18 (2011)]

藤澤 隆介君(正会員) 今村 光君  
松野 文俊君

### 【情報処理学会論文誌 データベース 優秀論文賞】

#### ○「Random walk with restart に対する高速な検索手法」

[情報処理学会論文誌 データベース Vol.4, No.2, pp.25-34 (2011)]

藤原 靖宏君(正会員) 中辻 真君  
鬼塚 真君(正会員) 喜連川 優君(フェロー)

### 【情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム 優秀論文賞】

#### ○「マルチコア CPU の電力消費特性を考慮した仮想 CPU スケジューラ」

[情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム Vol.4, No.2, pp.25-39 (2011)]

吉田 哲也君(学生会員) 山田 浩史君(正会員)  
佐々木 広君(正会員) 河野 健二君(正会員)  
中村 宏君(正会員)

#### ○「共有資源の競合を考慮したチップマルチプロセッサ向け低消費電力化手法」

[情報処理学会論文誌 コンピューティングシステム Vol.4, No.2, pp.40-58 (2011)]

佐々木 広君(正会員) 高木 紀子君(正会員)  
近藤 正章君(正会員) 中村 宏君(正会員)

### 【IPSJ Transactions on Computer Vision and Applications Outstanding Paper Award】

#### ○「Entire Shape Acquisition Technique Using Multiple Projectors and Cameras with Parallel Pattern Projection」

[IPSJ Transactions on Computer Vision and Applications Vol.4, pp.40-52 (2012)]

Ryo Furukawa 君(正会員)  
Ryusuke Sagawa 君(正会員)  
Hiroshi Kawasaki 君(正会員)  
Kazuhiro Sakashita 君(学生会員)  
Yasushi Yagi 君(正会員)  
Naoki Asada 君(正会員)

※ 上記( )の会員情報は論文掲載時のものです。

## 2012 年度喜安記念業績賞の表彰

本会では、名誉会員故喜安善市先生のご遺族から寄贈いただいた資金により、産業界における顕著な業績を顕彰するため、「喜安記念業績賞」を設けております。

本賞は、情報技術に関する新しい発明、新しい機器や方式の開発・改良、あるいは事業化プロジェクトの推進において、顕著な業績をあげ、産業分野への貢献が明確になったものを選定し、その貢献者に贈呈するものです。

本年度の受賞者は、「喜安記念業績賞候補者推薦用紙」により推薦された候補のうち、表彰規程および喜安記念業績賞候補者選定手続きに基づき、寺中副会長を委員長とする選定委員会において厳正な審査を行い、第 580 回理事会（2013 年 3 月）の承認を得て、下記の 4 件の業績の貢献者 16 名に決定されました。

受賞者には、本会表彰規程により、6 月 5 日に開催された 2013 年度定時総会において、表彰状、賞牌および賞金が授与されました。

○「ベアリング暗号解読の世界記録達成および安全な次世代暗号の選定」

高木 剛君（正会員） 林 卓也君（正会員）  
篠原 直行君 下山 武司君

○「隠れマルコフモデルに基づいた次世代音声合成方式の確立」

徳田 恵一君（正会員） 戸田 智基君（正会員）  
全 炳河君（正会員） 山岸 順一君（正会員）  
大浦圭一郎君（正会員）

○「音声エージェントサービス「しゃべってコンシェル」の開発」

吉村 健君（正会員） 内田 渉君（正会員）  
飯塚 真也君 辻野 孝輔君  
東中竜一郎君（正会員）

○「質問応答技術の研究開発とその実用化」

武田 浩一君（正会員） 金山 博君

## 2012 年度長尾真記念特別賞の表彰

本会では、第 20 代会長長尾真先生（京都大学名誉教授）からご寄贈いただいた資金により、情報処理の研究・開発に携わる優秀な若手研究者を顕彰するため、「長尾真記念特別賞」を設けております。

本賞は、情報処理の学術・技術にかかわる分野でその研究開発に特に顕著な貢献が認められ、今後の進歩、発展が期待される 39 歳までの研究・開発者に贈呈するものです。

本年度の受賞者は「長尾真記念特別賞候補者推薦書」により推薦された候補者のうち、表彰規程および長尾真記念特別賞候補者選定手続きに基づき、西尾副会長を委員長とする選定委員会において厳正な審査を行い、理事会承認（2013 年 3 月 22 日付、定款上の理事会決議の省略手続きによる）を得て、下記の 3 君に決定されました。

受賞者には、本会表彰規程により、6 月 5 日に開催された 2013 年度定時総会において、表彰状および賞金が授与されました。

○「ウェアラブルセンシングによる状況認識技術とヒューマンインタフェースの研究開発」

大内 一成君（正会員）

○「オーバレイネットワークのアルゴリズムおよび基盤ソフトウェア」

首藤 一幸君（正会員）

○「コンピュータショナルフォトグラフィによる画像の認識理解の研究」

長原 一君（正会員）

## ■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。  
〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、論文誌（デジタルプラクティス）、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル／トランザクション／JIP）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、国際会議、IFIP 委員会
■ 事業部門			
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続 세미나、プログラミング・シンポジウム
■ 管理部門			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="http://www.itscj.ipsj.or.jp/">http://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>	